

CGS 導入事例



赤坂インターシティ AIR さま
(HP : <https://www.intercity-air.com/>)

建物概要

地上 38 階、地下 3 階
延床面積 178,328 m²
オフィス、店舗、住宅 等

導入CGS

発電出力 1,253kW×2 台
都市ガス
電力+温水+蒸気

○導入に伴う実績○

	30 年度実績	参考:計画値	※の値は、CGS のカタログから算出した値
対全電力需要	42.2%	23.6%	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	36.1%	37.9%※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	19.7%	31.9%※	温水や蒸気の利用割合 (HHV)
総合効率	55.9%	69.8%※	発電効率+排熱利用率 (HHV)

【運転状況】

平均運転時間 週 6 日・1 日当たり 15 時間程度
(1 台目ベース運転、2 台目ピークカット運転)

【導入経緯】

省エネ、エネルギー供給体制の強化、非常時の BCP 対応強化等を目的に導入

【運用状況・今後の課題等】

CGS の温水を、夏期は空調用冷水 (低温水一重効用吸収冷凍機)、冬期は空調用温水にて活用。蒸気は隣接する地冷に供給しております。排熱利用率の改善に向けて、より高効率な運用を行い、更なるエネルギーの有効利用を実現して参ります。

○助成要件への対応○

- ✓BEMSによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置 (帰宅困難者の受入れ)
- ✓一時滞在施設であることの周知 (<https://intercity-air.com/ourstories/story06/>)

○その他情報○

利用助成金：東京都「オフィスビル等事業所の創エネ・エネルギーマネジメント促進事業」
(平成 25 年度申請、平成 29 年度工事完了)